**シンフォニア・ヴァルソヴィア　（994文字：現HPから）**

「彼らは素晴らしいわ。ポーランド国内ではもとより、世界的に見ても一流のオーケストラよ」

マルタ・アルゲリッチ

1984年、ユーディ・メニューインがポーランド室内交響楽団を母体として設立した管弦楽団。メニューインが初代音楽監督を務め、設立当初からアメリカ、 カナダ、ヨーロッパはもとより、アルゼンチン、チリ、ブラジル、南アフリカ共和国、香港、台湾、日本、韓国など世界中を周り、高い評価を得ている。これま で、クラウディオ・アバド、ミシェル・プラッソン、シャルル・デュトワ、ヴィトルド・ルトスワフスキ、マルタ・アルゲリッチ、アルフレッド・ブレンデル、 ラド・ルプー、アレクシス・ワイセンベルグ、ジェームズ・ゴールウェイ、ギドン・クレーメル、マレイ・ペライア、ムスティスラフ・ロストロポーヴィチ、キ リ・テ・カナワ、フランク・ペーター・ツィンマーマン、ホセ・カレーラス、プラシド・ドミンゴ等、世界一流の音楽家と共演。

1997年、長年オーケストラと親交のあった作曲家・指揮者のクシシュトフ・ペンデレツキを音楽監督に迎え、ペンデレツキ自身の作品を演奏・録音。 2001年から2004年には、世界的に有名なテノール歌手ホセ・クーラが首席客演指揮者を務めた。2008年にはマルク・ミンコフスキを音楽監督に迎 え、ペンデレツキは芸術監督に就任。2010年、ショパンの生誕200年を記念し、ワルシャワで開催される世界最大級の音楽祭「ラ・フォル・ジュルネ」に は、ホスト・オーケストラ役として参加する。

録音ではこれまで、ドイツ・グラモフォン、EMI、ヴァージン・クラシックス、デッカ、ソニー、コロンビア、ミラーレ等のレーベルから多数のディスクをリ リースしており、フランス・ディスク大賞やディアパゾン金賞、フレデリック賞ポーランド音楽最優秀録音賞などを授与されている。1996年にはメニューイ ンの80歳の誕生日を記念して、彼自身の指揮によりベートーベンとシューベルトの交響曲全集をIMGレコードから発表した。

2000年以降、ポーランド音楽界の発展と若手音楽家の育成、オーケストラ演奏の普及を目的とする「シンフォニア・ヴァルソヴィア財団」が、同オーケスト ラの国内外の活動を全面的に支援している。また同オーケストラはワルシャワのスタニスワフ･ヴィトキェーヴィチ･アーツ・センター・スタジオの助成も受けている。